

APAMANと業務委託契約

TEPCO i-フロンティアズ 最大20年の設備保証

東京電力エナジーパートナー（東京都中央区）の子会社であるTEPCO O i（テプロ・アイ）i-フロンティアズ（同）は、2020年9月に賃貸不動産管理会社のAPAMAN Property（アパマン・プロパティ）と住宅設備機器保証サービスに関する契約を締結

し、11月にサービスを開始した。APAMAN PropertyはTEPCO i-フロンティアズから住宅設備機器保証に関するサービス提供を受け、自社で管理する賃貸住宅のオーナー向けに販売していく。

対象設備が故障した際に、無料で修理・交換を保証する本サービスは、いわばメーカー保証の延長サービスといえる。保証期間は最長20年間で、10万円（税込み）までに相当する修理・交換役務が保証範囲となる。対象機器は、エアコンや給湯器、コンロ、換気扇など住宅に設置している設備機器の中から、契約ごとに選定できる。料金は月額払いで契約内容に応じ

て決まる。築年数や修理回数に制限がないことも大きな特長だ。

TEPCO i-フロンティアズは住宅設備機器保証サービスを、19年5月に開始。20年4月の改正民法の施行により、住宅設備機器の故障時に家賃減額の対応が必要になると語る。